

第13号

Super
Highway

JR東労組バス関東本部

発行日
2018. 9. 6

スーパーハイウェイ

発行責任者：遠山真一郎
編集責任者：大枝隆寿
東京都渋谷区代々木2-2-6
JR新宿ビル13F
Tel.03-3375-5045 (NTT)

JRバス関東本部「秋のたたかい」 ～全組合員で分会大会の成功をつくりだそう！！～

【たたかいの柱】

- (1) 組合員に最も身近な安全問題・業務問題・職場環境問題をブロック会議や分会大会で議論し、直面する課題を一つひとつ解決しよう！
- (2) 不安定なバス業界では組合脱退問題（脱退策動等）による組織の混乱がいかにか、職場や企業に悪影響を及ぼしてしまうのかを議論し、東労組へ結集しよう！
- (3) 55歳以上基本給減額制度・60歳以上継続雇用制度の問題解決に向けて、全組合員が決起しよう！
- (4) バスの国鉄改革から今日までの歴史と教訓を共有化しよう！
- (5) JRバス関東で30年間積み上げた安全確立のたたかいを共有化しよう！

【今後のたたかい】

《安全問題》

- ・バスはルールと違い、即座に命に繋がることから過去の事象を参考に「今の職場風土は、乗務員の精神面等に大きな影響を与える」ことを議論して、安全な職場環境を求めていきます。
- ・94年館山追突事故、95年東名追突事故、メガライナー火災事故、関越道ツアーバス事故、軽井沢スキーバス事故等、バス業界の安全再確立のたたかいを打ち出して、JRバス関東の安全とバス業界の安全を組合員の強い意志で守り、発展させてきたことを議論します。

《組織的課題》

- ・「労働組合と社友会の違い」を丁寧に議論し、労働組合の役割を明確にします。
- ・組合脱退状況と昨年からの時系列（組合の動き：会社の動き）による現状把握を共有します。
- ・不当労働行為が発生した場合は実態を各職場で積み上げて、JRバス関東本部で集約します。
- ・不当労働行為が蔓延するとバス職場はどうなってしまうのか？を議論します。

（国鉄時代に発生した事例をあげて）

《業務課題》

- ・「55歳以上基本給減額制度」や「60歳以上継続雇用制度」の雇用問題の解決に向け、全組合員が決起して早期改善を目指します。
- ・組合員に最も身近な業務課題、職場の将来展望を職場で議論し要求へと高めてバス本部一本社間の団体交渉で議論します。そして、その結果をもとに職場との議論を深めます。
- ・慢性的な要員不足と超勤問題について、業務課題上記2項目と同時並行で議論を深めます。

《防災・減災》

- ・各分会で踏査活動の実施をしていきます。